

JAいけだ CREATION

2020 ねずみどし

新年あけましておめでとうございます！

今月号の表紙写真は、新婚であります昭栄地区の塚谷昌輝さん、冴美さんご夫婦に、2020年の干支であります「子年」にちなんでミッキー・ミニーのぬいぐるみを抱いてツーショットを撮らせていただきました。冴美さんは子年生まれですので年女です。幸せパワーで表紙写真に相応しい縁起の良い写真となりました。



謹賀新年

CONTENTS

- * 令和2年の新春を迎えて
- * 令和2年の年頭にあたり
- * 令和元年
部会長会視察研修報告
- * 21NEWS アラカルト
- * 池田町内JA合併推進委員会を開催

- * 募金についてのお礼とご報告
- * シリーズ 協同組合と報徳
- * JAグループ通信
- * 畜産部通信
- * 金融共済課より
- * 石田邦雄の農業拾い読み

2020.

JANUARY
No.121



令和2年の新春を迎えて

十勝池田町農業協同組合

代表理事組合長 鈴木雅博

と思います。

新元号となりました令和2年の初春を迎え組合員、そしてご家族の皆様に謹んでお慶び申し上げます。また、日頃より協同活動事業にご理解とご協力を頂いております事にもかさねて御礼を申し上げます。

昨年のNHK連続テレビ小説「なつぞら」が十勝を題材としたことで、開拓の歴史や自然の豊かさが放映され話題になりました。地域農業を理解する為にも多数の方々に視聴された事は我々農業者にとっても大変嬉しい放送でありました。

元号が「令和」へと改元され、第126代の新天皇が即位されましたが、その即位行事の多くが農業と関わりが深い事を通じて「食と農業」の大切さを国民の皆さんに、あらためて認識して頂きたい事

元号が移り変わった日本であります

成長の時代から平成ではすでに転換期に入り、かつての勢いのある消費活動は望めない

成熟した社会と言われております。さらに近年では少子化による人口減少という初めての社会構造であり、その事による過疎化や労働人員の不足

が大きな社会問題であります。さらに地球温暖化が要因といわれる異常気象と災害など国内での不安要素は、すべて我々農業にも影響のある問題であります。新自由主義の名で数

年間交渉を続けていた貿易協定は、今後次々と発効されていきます。関係機関により国内農業への影響に関する試算をしておりますが、実際ども影響が出るのか懸念される處であり、生産現場に不

安があれば後継者は育たず、生き残り競争だけでは疲弊します。その問題をどのように対策が出来るかが優先事項であります。

昨年の農協管内の生産を振り返ると、台風などの自然災害も無く平年以上の生産が出来た事で流した汗が報われる喜ばしい年がありました。

畑作耕種部門は前半少雨と日照不足もありましたが、小麦の受け入れが始まつた7月下旬より30度を超える真夏日が続くなど作物の品質と収量に不安要素もありましたが、組合員各位の技術の高さにより品目ともに平年以上の収量となりました。特に小麦はJA十勝池田町の自慢出来る代表作物の一つでもあります。

JA十勝池田町の自慢出来る組合員の技術力と収穫作業への協力、さらに農産センター

畜産では個体販売価格が依然として高値で推移されています。さらには、若手生産者が揃い研究熱心に取り組んでいる姿勢は、今後も大変期待が持てる事であります。酪農では乳価の値上げもありませんが、粗飼料の牧草やデントコーンが気象災害も無く確保された事、この事は良質な生産と経営コストの削減につながる事と期待されます。

酪農・肉牛ともに草地更新事業に取り組むなど、各位の意識はさらなる経営の向上に結びつくと考えております。

組合員の皆様には、農業を巡る諸般の環境が変化するなかで、常に最大限の努力をされていることに心より敬意を表します。

明治29年に「池田農場」「高島農場」により本格的な開拓の鍵が入り120余年。日高山脈の日々に故郷を想い、貧寒に耐えながら先達が切り開いてくれた郷土であります。また、本町農業は水害・災害を克服してきた歴史でもあります。それらを乗り越えて築いてきた伝統的な相互扶助の精神を礎に、永続的な発展を願い次世代に引き継いでいかなければなりません。国際貿易の進展、農業・農協改革、人口減少と高齢化による労働力不足や地域機能の低下などを抱えておりますが、守るべき理念を踏襲しながらも地域社会の課題解決に寄与する事の出来る協同組合として、さらに時代の変化に対応出来る組織として「池田町内2農協の合併」は大変重要な事と考えております。

JA TOKACHI IKEDA



令和2年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

代表理事長 飛田 稔 章

組合員並びにJA役職員の皆様には、輝かしい令和2年の新年を迎えたものと心より、お慶び申し上げます。

皆様におかれましては、日々の営農と併せ、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていられることに改めて敬意と感謝を申し上げる次第です。

昨年の北海道農業は、春先に道内各地において強風に見舞われ、広範囲にわたり農業被害が発生し、一部時き直しが必要になつた地区も発生しました。

その後は千部等もあり

ましたが、天候は順調に推移したことで収穫も進みま

した。お米の作況指数が104の「やや良」、小麦、てん菜は平年作以上となる結果となり、生乳は良質な

結果となりました。

飼料作物確保による安定的な生産が見込まれ、作目によつて違いはありますが概

ね良い出来秋を迎えることができたと感じております。

しかしながら、全国的に

は8月末に発生した九州北部豪雨や、9月、10月と東日本を中心に大きな被害をもたらした台風15号、19号など、大規模な災害が発生

影響を最小限に食い止める

対策や、生産者の不安を払拭する」とを昨年より国等に対しても要請を行つております。今後も動向を注視し、北海道農業が犠牲とならないよう毅然とした対応を求めてまいります。

さて、JAグループ北海道は、昨年11月12日に第29回JA北海道大会決議事項の実践事例や現状の課題を、JAグループ全体で共有す

ること、内外に実践状況を発信する」と目的として、JA北海道大会実践フォーラムを開催したところです。引き続き、組合員・JA・連合会・中央会が一体とな

り、大会決議事項の実践に取り組み、基本目標の達成につなげてまいります。

結びになりますが、今年の干支は庚子（かのえね）です。予には、「ふえぬ・しげぬ」の意味があり、種



令和元年

部会長会視察研修報告

11月25日（月）～28日（木）3泊4日の日程で部会長会（部会長会会長・川合2地区福田秀利氏）視察研修を実施し、部会長8名の参加のもと兵庫・鳥取へ視察してきましたので、ご報告いたします。



（株）御座候 あずきミュージアム

11/25

山田専務、矢内総務アシ
スタントマネージャー、
小河課長

（株）御座候は本組合とは
平成6年2月よりエリモ

アムを見学させていただきま
した。見学後は売店
で焼きたての回転焼きを
ご馳走になり、意見交換
を行いました。

あずきミュージアムでは、あず
きの祖先種や日本のあずきの種類
などの説明を受け、小豆の種類の
多さに皆驚いていました。また、

「人生の通過儀礼とあずき」の展
示を見て、小豆はお七夜・富謡り・
食初め・初誕生・七五三のお祝い
事に使われていて、日本の文化に
は小豆が「欠かすことのできない
もの」であることを再認識しま
した。意見交換では、日頃からの取

小豆・絹手亡を取りさせ
ていただきていふ企業で
本年度の農業祭でも回転
焼き（おやき）の実演販
売をしていただいた際も
長い行列ができるほどの
人気で、地域の住民に餡
の美味しさを提供して頂
いています。夕方のお忙
しい時間の訪問となりま
したが、あづきミュージ



御座候前集合写真

（株）御座候 工場見学

11/26

見学させて頂いた工場は、平成
17年9月に全面改裝され最新鋭の
工場になつており、製餡工場はク

組に対する感謝を伝え、十勝の工
リモ小豆が御座候さんの餡への拘
りにあつた小豆だと説明がありま
した。

リーンルーム内で最新技術を駆使して餡を作る最新鋭の工場で、人の技術と機械の力を高能率の相乗効果で、年間364日美味しい餡を作っています。御座候では社会的要請のある「食の安全・安心・信頼性」に応えるために、クリーンな室（Class 1000）でHACCPに対応した管理手法により、美味しい・心に残る味を提供していました。

工場では、小豆の選別ライン・小豆計量水洗ラインから、原料自動搬送装置で製餡釜に小豆（編手亡）が運ばれ、出来上った餡はアソホッパーに移され、充てん機により専用容器に充てんされていました。充てんされた餡は熱いため餡水冷機で冷やされますが、餡水冷機は熱い餡で水温が上がらない様に冰を作り、冷却温度を一定に保つた後、餡を空冷し保管庫で保存、毎日各店舗へ出荷される様子も見学し、御座候さんが行つている食の安全・安心・信頼性に応えるための努力を感じ取ることが出来ました。

工場見学の後は原料貯蔵庫に移動を行い、パレット積みにされた

当JAの小豆も見学させていただきました。

あぐりポート琴浦 農畜産物直売所

11/27

職員

鳥取県東伯郡琴浦町松谷にある鳥取県畜産試験場を視察。施設規模は建物28棟、面積27haで、うち施設用地4・8ha、飼料畑・草地

15・5ha、飼養家畜は肉用牛150頭(うち種雄牛15頭、乳用牛30頭)

を職員30名で運営。食のみやこ鳥取県を支えぬ畜産物のブランド化と安全・安心な高品質畜産物の安定供給のため、肉用牛・乳用牛の生産に関する新技術の開発を目指しています。試験場は明治36年11月に和牛改良を開始し、現在は肉用牛研究室・育種改良研究室・酪農飼料研究室の3研究室の機構となっています。

育種改良研究室を視察し、優良種雄牛の造成と冷凍精液の作成、遺伝子解析を用いた育種改良手法、牛肉のうまみ成分の特定と育種改良への活用について学びました。



鳥取県畜産試験場

鳥取県畜産試験場

11/27

牛研究室・育種改良研究室・酪農飼料研究室の3研究室の機構となっています。

育種改良研究室を視察し、優良種雄牛の造成と冷凍精液の作成、遺伝子解析を用いた育種改良手法、牛肉のうまみ成分の特定と育種改良への活用について学びました。牛肉のうまみ成分の特定に拘り、育種改良への活用ではゲノミック評価を行つていました。ゲノミック評価とは、従来の遺伝能力評価に加え、DNAの遺伝子情報(SNP)を使用して評価する方法です。個体の産肉能力を早期に把握すことができれば、効率的な育種改良や優良牛群の整備、合理的な肥育等が推進できます。DNA上のSNPを検査することで推定育種価よりも早く、個体ごとの遺伝的能力を評価することができ、実需者が求める枝肉生産に向けた

子牛の生産ができます。
種雄牛舎、和牛繁殖
牛舎などの現場に行き、
鳥取県の優秀な種牛・
繁殖牛等の見学や種付け
の作業を見るなど貴
重な体験をさせていた
だきました。

終わりに

以上の視察先のほか、
兵庫県では姫路城、鳥
取県では、鳥取砂丘、
砂の美術館、鳥取二十
世紀記念館、足立美術
館、松江城、島根県で
は、島根ワイナリー、出雲大社を
訪れました。世界遺産を含む歴史
的にも重要な価値ある名所を見学
し、参加者一同見分を深めてまい
りました。

ご参加頂いた部会長様方のご協
力のお陰を持ちまして、飛行機の
遅れはありました、ケガや事故
なく研修を無事に終えることができ
ました。誠にありがとうございました。

(記事・管理部長 花本 敦)



出雲大社集合写真



第2回事業評価委員会並びに 役職員向け実践報告会を開催 ～評価目安と農協事業の理解を深める～

11月13日（水）に第2回事業評価委員会を、11月21日（木）に役職員向けに令和元年度事業評価項目実践報告を行いました。

事業評価制度については、開始から10年余りが経過し、これまでの評価委員の皆様から、「評価項目数が多い、標記内容が難しい、評価基準や事業の知識や利用がない」など諸課題がありました。これらを改善するため、第4期（H30年度から3カ年）では、農業振興計画など重要項目を減らし、平易な表現に心掛け、昨年度からは、評価目安や農協事業の理解を深めて頂くため、事業評価項目実践状況を報告することと致しました。

事業評価実践報告会では、各部各課から事業評価32項目について、パワーポイントを用いて報告致しました。

尚、令和元年度事業評価結果につきましては、1月の評価委員会報告を経て、地区懇談会並びに通常総会にてご報告致します。

(記事・常務理事 大塚 節)

こだま会 忘年会



宴会の様子

12月4～5日にこだま会忘年会を観月苑1泊にて開催しました。春から秋にかけての農作業で、今まで行事に参加できなかった方もおりましたが、農作業の落ち着いたこの忘年会にはご参加いただけた方もおり、賑やかに会が開かれました。

宴会場で食事の前にbingoゲームを行い、1列では早く終わってしまうからと毎年恒例の2列bingoでゲームはスタート。1番に上がったのは東台の窪田悦子さん。ささやかながら皆さんに景品が行き渡りました。写真は宴会中の楽しく交流する1コマです。

(記事・営農部振興課 豊原英梨)

北海道女性大会・家の光大会



十勝高島の万華鏡とハーバリウム

11月7～8日に北海道女性大会・家の光大会が札幌ガートーキングダムにて開催されました。全道から約550名が参加し、当JA女性部からは伊賀みさ子部長と金川貴美副部長が参加しました。研修会では、「学ぼう・地域で取り組もうSDGs」と題し、日本協同組合連携機構主任研究員 文珠正也氏を講師に講演が行われました。その後、家の光記事活用体験発表が行われ、各地区から集まった代表者6名による約10分の発表がなされ、6名とも甲乙付けがたいすばらしい内容の発表となりました。また、翌日には家の光持ち寄り読書、手作り工夫展による手芸作品が数多く並べられ盛会のうちに終わりました。

(記事・営農部振興課 豊原英梨)

フレッシュミズ 忘年会



12月6日にフレッシュミズ忘年会をゆたかで開催しました。この度フレッシュミズに入会してくださった東台の梅村恵美さんも忘年会に参加され、みなさんと楽しく交流しました。

豪華な食事の後はbingoゲームを行い、1人1つプレゼントを持ち寄って、bingoされた方から名前が書いてあるくじを引いて、プレゼント交換を行いました。中身を開けてみんなで何が当たったか見せ合いながら盛り上がりました。最後に注文したパフェでみんなで記念撮影しました。

(記事・営農部振興課 豊原英梨)

十勝地区フレッシュミズ交流集会



綺麗なしぬ飾りが出来ました！

11月26日に十勝地区フレッシュミズ交流集会が十勝農協連ビルで開催されました。ここ3年ほどは音更サンドームで運動会を行っていましたが、今年は要領の見直しなど、部会員と協議して決めていく事項があるので、物作りの研修会形式となりました。

作品はしぬ縄作りで、講師にfull bloomの澤崎容子氏をお招きし、お花を中心に扇や稻穂を飾り付けして、普通のしぬ縄とはまた一つ違ったかわいいしぬ縄となりました。

研修会の後は、前述の通り要領の見直しに係る代表者会議も併せて開催されました。

(記事・営農部振興課 豊原英梨)

青年部

第44回 JA青年部十勝大会

11月27日、十勝のJA青年部員が集まる第44回JA青年部十勝大会に参加しました。大会では各青年部の活動を発表する実績発表や、農業の魅力を発信する一分間CM等があり、各青年部の考え方の違いや、食育や6次産業化等様々な取り組み方への姿勢など、今後青年部活動を行う上で参考になることが沢山ありました。

今大会、当JA青年部は実績発表を実施しました。神谷副部長より「積立研修」、「食育事業」について活動報告を行い、「青年部事業を通して地域の人たちと交流を深め、より一層農業について理解を深めて貰えるよう貢献していきたい。」と話されました。

閉会後の懇親会では、各青年部の代表者によるアームレスリング大会や、農業への情熱をアピールする純農Boyといった数多くの盟友と交流する場もありました。自分はアームレスリング大会に出場し、1回戦を突破しましたが2回戦では力及ばず敗退てしまいました。

各JAの青年部員との交流や活動を知る機会はあまりないので、貴重な一日となりました。今回の経験を今後の青年部活動や農業に活かしていきたいと思いました。

(記事・青年部部員 増野幹也)



実績発表を行う神谷副部長

写真は7月開催の十勝共進会において若手での群出品を行った時のものです



畜産部

黒毛若手生産者勉強会

12月6日、9名参加のもと、JA会議室にて標記勉強会を開催いたしました。今回は、5年に1度開催される「全国和牛能力共進会(以下全共)」をテーマに、出品区の概要や条件、候補牛生産にあたっての交配スケジュールや留意事項、課題などについて、JAより説明を行いました。

次回全共の会期は令和4年10月、会場は鹿児島県となります。開催までは2年以上の期間がありますが、出品候補牛の調査や対象種雄牛の交配・生産にあたっては、選抜圧を高めるため、早めの準備を進めていくことが重要となります。

3大会連続出場へ向けた取り組みとしては、出品候補牛調査と、毎年開催される十勝共進会への群出品を、若手一丸となって進めていくことを確認いたしました。

今後も畜産部では若手の仲間づくりと知識向上を目的とした勉強会を開催して参ります。

(記事・畜産部畜産課長 米川 武)

管 理 部

令和元年度 管理職研修会を開催 ～部下育成OJTを学ぶ！～

管理職を対象としたOJT研修会を、北海道生産性本部協力講師 松岡直人氏を講師として

招き、12月4日(水) 農協本所大會議室にて課長・次長・部長の出席者のもと開催いたしました。

今回のOJT研修では、OJTの定義と流れを再確認し、マネジメントサイクル（P・D・C・A）が基本となる事を理解し身について、管理職が取り進むべきOJTの手法で部下育成を実施するために開催しました。OJTとは、「On-The-Job Training」の略称です。実際の職務現場において、業務を通して行う教育訓練のことをいいます。部下が職務を遂行していく上で必要な知識やスキルを、上司や先輩社員などが隨時与えることで、教育・育成する方法です。

研修では、仕事や職場生活の過程の中で部下の育成ニーズを見いだし、ニーズを満たすための指導を行わなくてはならないこと、結論だけで指導するのではなく、るべき姿をルールなどの基本的な基準と将来を見据えた目標設定を持って、現状とのギャップを理解させ納得させなければならないことを事例を使いグループに分かれて意見交換を行い、部下とのコミュニケーションと将来を見据えた指導が必要になることを再認識しました。

OJTの指導の流れでは、P, C, Aがおろそかになる事が多く、この3点が見えてこないと結果が見えないため注意が必要になり（仕事は結果がすべて）、昨年実施したコーチング研修で得たコーチングスキルを活用して、対話を通じて指導方法を設定する必要があることなどを学びました。

研修ではロールプレイングを行い、農協職員が上司となり、講師が部下になり模擬OJTを実施して、OJTのスキルを理解し実践力を高めました。管理職は、部下全員の育成課題を把握して、OJTのスキルを活かした指導を行い部下の力を発揮させるために、業務改善と人材育成を、管理職としてマネジメントして行きます。
(記事・管理部長 花本 敦)

(記事・管理部長 花本 敦)



講師 松岡直人民

池田町内JA合併

推進委員会を開催

期経営計画策定の進捗状況についての報告など

池田町内JA合併推進員会（両JA役員による会議体）が、12月4日（水）農協本所大會議室において開催されました。

次回の会議は12月

り進め・小麦施設・員体制・合併契約（案）・新JA定款について協議を行いました。

前回に引き続き、両
JAの全役員（合併推
進委員）と池田町（勝
日（金）を予定して
ります。

井町長・吉田産業振興課長)、両JIAの女性部及び青年部役員が出席しました。今回の合併推進委員会では、これまでの合併協議・検討経過や農業振興計画・中期経営計画策定の進捗状況の報告、今後の取

勝井町長より、一括扱



次回の会議は12月27日（金）を予定しております。

募金についてのお礼とご報告

令和元年豪雨および台風15・19号 に係るJAグループ支援募金

J A本所窓口にて設置しておりました募金箱に、皆様からお寄せいただきました募金は「J A全中九州北部豪雨および台風支援募金」を通じて、主要被災県の災害対策本部へ贈呈することをご報告いたします。

皆様の温かいお気持ちに感謝いたします。ご協力ありがとうございました。

令和元年12月

十勝池田町農業協同組合

北海道の協同組合をリードした
一人の報徳人のことばです

農業協同組合の設立

寒冷で夏には大雨・出水、ついには大凶作。農家ではわら餅、ワラビ餅を常食する家もではじめ、青田売りや夜逃げ、造材・運搬人夫に転ずる者もではじめた。商人は現金取引、高利貸しは資金回収に血眼の状態であった。

こうした凶作はよく起きたが、そのたびに夜逃げをしていては農民は自滅してしまう。農民が自分たちの生活を守るには農民の団結が必要であり、そのため協同組合が必要だった。

(小林篤一翁)

(北海道報徳情報 報徳生活読本より)

漁業協同組合の設立

海産商などから経費を前借するために、漁獲物は全て海産商などの手に渡り、量目計算も直決めも相手任せにし、相場の三割安が常識で、その代わり衣食住、冠婚葬祭から病気まで一切の面倒を見てくれるが、しかし、結果的には水増しされた生活費を、生産代金からそつくり差引くと言う奴隸的な“仕込み制度”を打破し、共販制度で豊かな漁村を築くために、漁民が自立して協同するこ

シラーズ
協同組合と報徳

No.54

J A グループ通信

J A グループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。
各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

J A 北海道中央会

J A グループ北海道は、日米貿易協定の発効を目前に控えた状況下で、総合的なTPP等関連政策大綱などの見直し、経営所得安定対策の単価改定、加工原料乳補給金単価の設定など、農業の担い手が意欲と希望を持って一層の農業経営の体质強化に向かえるよう、政府・与党等に対し働きかけを行って参りました。



結果として、農業関係補正予算、当初予算とも前年を上回る額が措置されることに加え、農業生産基盤の強化や家族経営への支援などが盛り込まれるなど、北海道の農家・組合員の営農継続に一定の道筋をつけられました。

今後も北海道の農家・組合員が国際競争や災害に負けない力強い農業・農村の構築と所得向上の実現を図り、持続可能な北海道農業の確立に向けて取り組んでまいります。

J A 北海道信連

J A 北海道大会の将来ビジョンの実現に向けて、J A グループ北海道農業経営フォーラムを札幌市内で11月に開催しました。今回のフォーラムでは、「農業経営に地域の魅力をいかす」をテーマに、宮城県で主に水稻と養豚を営む有限会社伊豆沼農産の伊藤社長より農村自体を産業化する取り組みについて、商品ジャーナリスト北村森氏より道内農畜産物の魅力を伝える秘策について講演がありました。



ホ ク レ ン

ホクレンは、コーポレートメッセージ「つくる人を幸せに、食べる人を笑顔に」を広く発信し、北海道農業とホクレンの事業をわかりやすく伝えるためにアニメーション動画を制作し、12月19日からYouTube上で公開を開始しました。動画の主題歌には槇原敬之さん、主人公役の声優には「なつぞら」の番長役の板橋駿谷さんを起用し、WEB媒体を活用して道内生産者・JAおよび全国の消費者・取引先へ広く発信していきます。



J A 共済連北海道

J A 共済連北海道は、11月8日より「J A 共済 有村架純&浜辺美波の限定LINEスタンプ」のダウンロードを開始しています。J A 共済限定LINEスタンプの提供は、J A 共済へ興味・関心をもっていただき、資料請求者をより一層拡大していくことを目的としております。有村架純&浜辺美波の限定LINEスタンプのダウンロードについては、QRコードを読み込み、アンケートに回答いただきますとダウンロードすることができます。



J A 北海道厚生連

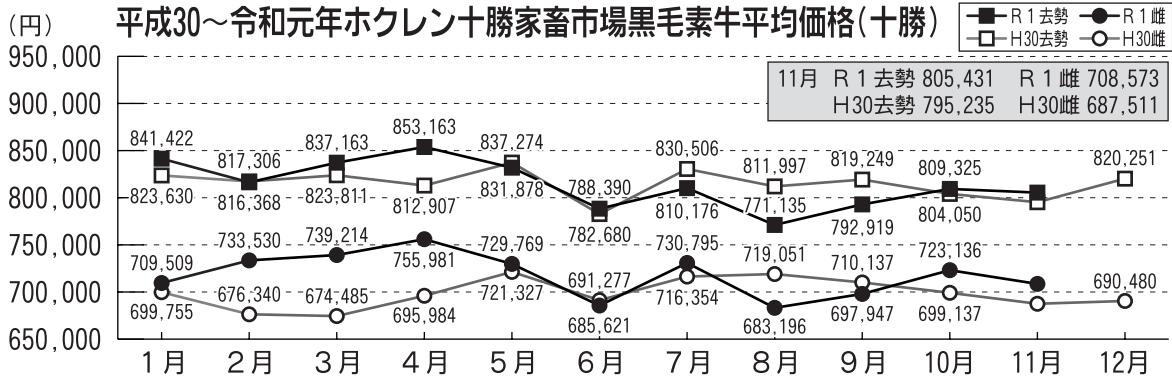
令和元年11月30日（土）遠軽厚生病院にて遠軽町・湧別町・佐呂間町の中学生を対象に医療技術体験セミナーを開催しました。



当日は、46名の参加がありました。薬剤師や検査技師などの仕事を知り、進路選びの参考にしてもらう狙いで、毎年実施しています。今後も継続して実施していきたいと思います。



畜産部通信



11月黒毛素牛出荷区分別成績

【金額(円)】

| | | 取引頭数 | 平均価格(税込) | 前月価格比 | 参加率・認定率 |
|-----|----------|------|----------|----------|---------|
| + 勢 | 和牛素牛 | 924 | 805,431 | -3,894 | |
| | マニュアル参加牛 | 370 | 796,198 | 49,738 | 40.0 |
| | マニュアル認定牛 | 40 | 834,350 | 13,239 | 10.8 |
| 池田 | 和牛素牛 | 40 | 786,500 | -48,820 | |
| | マニュアル参加牛 | 34 | 781,970 | -52,074 | 85.0 |
| | マニュアル認定牛 | 9 | 810,944 | -67,798 | 26.5 |
| 雌 | 和牛素牛 | 631 | 708,573 | -8,941 | |
| | マニュアル参加牛 | 276 | 705,228 | -16,726 | 43.7 |
| | マニュアル認定牛 | 9 | 757,900 | -2,750 | 3.3 |
| 池田 | 和牛素牛 | 27 | 641,575 | -92,508 | |
| | マニュアル参加牛 | 24 | 625,992 | -111,479 | 88.9 |
| | マニュアル認定牛 | 0 | — | — | — |

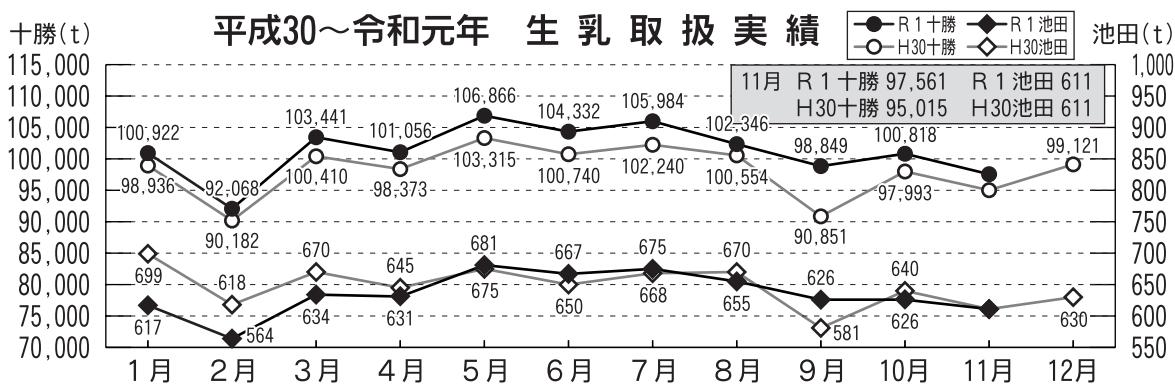
11月ホクレン十勝枝肉市場

【金額(円)】

| 開催日 | 区分 | 規 格 | 平均単価(税抜) |
|-----|------|-----|----------|
| 9日 | 黒毛去勢 | A-5 | 2,458 |
| | | A-4 | 2,277 |
| | | A-3 | 1,935 |
| 9日 | 黒毛雌 | A-5 | 2,365 |
| | | A-4 | 2,232 |
| | | A-3 | 1,968 |
| F1 | 去勢 | B-3 | — |
| | | B-2 | — |
| | | F1 | 1,430 |
| | | 雌 | — |
| | | B-2 | — |



平成30～令和元年 生乳取扱実績



11月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

| 開催日 | 区分 | 取引頭数 | 平均価格(税込) |
|-----|------|------|----------|
| 5日 | 乳牛育成 | 439 | 353,295 |
| | 乳牛初妊 | 535 | 715,502 |
| 7日 | 乳牛経産 | 72 | 398,399 |
| | 乳牛初妊 | 519 | 744,933 |
| 27日 | 乳牛経産 | 71 | 455,880 |

11月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

| 区 分 | 平均価格(税込) | 前月比 |
|--------|----------|----------|
| 乳牛才ス初生 | 115,841 | + 19,560 |
| F1才ス初生 | 244,944 | - 30,072 |
| F1メス初生 | 152,098 | - 21,589 |
| 廃用牛 | 180,447 | - 6,806 |

草地更新
3か年運動

草地更新のすすめ

パート20

排水不良地の対応

令和元年の春は全道的に干ばつ傾向となりましたが、札幌管区気象台が発表した「北海道の気候変化（第2版）」によると、将来的に大雨や短時間強雨の頻度が増加することが予測されています。これからは排水改善の必要性がより一層高まると言えるでしょう。

○こんな植物は侵入していませんか？

下の写真は排水不良地に見られる植物です。収量・栄養価の低さのみならず、カヤツリグサは穂に毒を含むとの報告もあります。これらの植物が侵入した場合は、単に草地更新を行っても牧草の定着は難しく圃場の作業性も悪いので、排水性の改善を検討しましょう。



イグサ



スズメノテッポウ



カヤツリグサ



カヤツリグサの穂

○明渠（めいきょ）が効いているかチェック

まずは、圃場周辺の明渠を確認します。明渠が土砂等で埋まり水位が高くなっている場合は、油圧ショベルで溝を掘り直す必要があります。明渠が深く、水位が低い状態にあれば、その明渠に向けて以下のような排水性改善策が有効です。



○サブソイラーによる排水性の改善

暗渠のある圃場の場合は、暗渠と交差するようにサブソイラーを施工することで、暗渠への排水効果が高まります。水の排出先が無かったり、明渠が効いていない状態での施工は、圃場を泥濘化させてしまう恐れがあるので注意が必要です。



○カッティングドレンによる排水性の改善

暗渠の無い圃場の場合は、圃場周辺に明渠が効いている排水先があれば、カッティングドレン工法が有効です。この工法は、土壤中に耐久性のある空洞穴と破碎溝を作ることで排水性を改善する技術です。暗渠管と疎水材は必要ないため、低成本で行うことが出来ます。ただ、砂状土壤など条件によっては不適な場合があるため、土壤の適用条件の確認・施工条件の遵守が必要です。詳細は、お近くの北海道農業公社支所様にご相談ください。

注）施工時期は収穫が終わった秋以降をお勧めします。春先や夏場など土壤表面が乾燥しやすい時期は、溝を切った部分が隆起し、その後の作業に支障をきたす恐れがあります。

<記事提供> 雪印種苗株式会社 トータルサポート室 高橋美紗子



金融共済課より



いえの保障

建物更生共済

むてきプラス

地震、火災、台風まで。家の安心を、これひとつで。

火災はもちろん、
台風や地震などの
自然災害もしっかり保障します!

満期のときには、
満期共済金が
受け取れます!

自然災害にも確かな保障

建物更生共済は、大規模自然災害においても
確かな保障をお届けしています。お
最
近
払
い
主
例
な

平成30年 胆振東部地震
4,602件／
77億6,000万円
主な被災地図：石狩、後志、胆振、日高、空知

平成30年 台風21号
2,797件／
24億6,000万円
主な被災地図：石狩、後志、道南、樺山、空知

東日本大震災
684,582件／
9,375億円

※JR北海道支社発表(平成31年2月末現在)

ご契約例

○共済の対象：建物(協定共済価額1,500万円) ○保障期間(共済期間10年・継続回数2回)…30年
○賃貸費用共済金の支払割合10% ○実損てん補特約付 ○火災共済金額…1,500万円 ○満期共済金額…50万円

火災・台風のとき

損害の額 +
賃貸費用
共済金
賃貸費用
共済金
修理費
たりせつけ
費用共済金

このご契約例の共済掛金

住宅建物+土地賃貸建物、単位円(平成31年4月1日現在)

| | 年払い | 月払い |
|--------|--------|-------|
| 未燃+防火道 | 75,932 | 6,500 |
| 当期10年間 | 69,950 | 5,806 |
| 1回燃焼後 | 69,045 | 5,007 |
| 2回燃焼後 | | |
| 耐火道B-C | 年払い | 月払い |
| 当期10年間 | 48,313 | 4,201 |
| 1回燃焼後 | 43,883 | 3,624 |
| 2回燃焼後 | 43,001 | 3,748 |
| 耐火道A | 年払い | 月払い |
| 当期10年間 | 41,856 | 3,446 |
| 1回燃焼後 | 37,774 | 3,286 |
| 2回燃焼後 | 36,900 | 3,210 |

賃貸料金を付ける。保険期間が2年、3年となる場合、賃貸後の共済掛金は賃貸時の

賃貸掛金まで戻りますので、賃貸中の共済掛金が変動となる可能性があります。

物件の種類によって、共済掛金が異なります。

地震のとき

750万円 × 損害割合

※支払われる共済金は、損害の額の50%が限度です。

ケガ・死亡されたとき

傷害共済金

満期のとき

50万円 + 割りもどし金

建物更生共済むてきプラスには、

家財を保障の対象とするプラン「My家財プラス」もあります。

- 満期共済金は最終回数を超過したあとのご契約の共済期間が満了した際にお支払します。
- 共済期間は5年と10年が選べ、賃貸料金の付ける場合、最高30年間の保障が可能です。
- 割りもどし金は、ご契約後7年目からうなごとおよび満期時に受け取れます。
その都度変動し、賃貸料金などによって違うとなる場合もあります。
- 各種共済金のお支払いについては別途の事項があります。

■賃貸費用共済金：火災等や風災・ひょう災・雪崩・水浸により損害を受けたときに生じる賃貸の費用に対して、火災・風災・水害等共済金の額の30%(または10%)をお支払します。1回の事故につき、1棟についで250万円が限度です。■他の保険：他露害により損害割合が5%以上となる場合、損害額に応じて保険します。(露害の額の50%が限度) ■他の保険料控除：平成31年2月末現在の各露害等および賃貸料金当時の保険料額の合計額をもとに、荷葉の取扱いを保険するものではありません。一般的の取扱いについての保険料の標準額をご確認ください。■賃貸物とりかた：賃貸費用共済金・火災等や風災・ひょう災・雪崩・水浸により損害割合が50%以上となる損害を受けたときに生じる特別な費用に対して、火災共済金額の10%をお支払します。1回の事故につき、1棟について200万円が限度です。

- この広告は概要を説明したものです。ご契約の際には「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。
- ご加入にあたりましては、お近くのJA(農協)へお問い合わせください。 JA共済ホームページアドレス <http://www.ja-kyosai.or.jp>

お問い合わせ



JA十勝池田町

本所 金融共済課

TEL 015-572-3131

池田支所

TEL 015-572-3132 (19019990044)

石田の雄
邦

第10回

農業拾い読み

改めて
「組織のありよう」を考える(有)石田コンサルタントオフィス
代表取締役

石田邦雄



組合員の皆さん、明けましておめでとうございます。この新たな年が農業を営む皆さんにとり少しでもよい年でありますようご祈念申し上げます。

組合員の皆さん、明けましておめでとうございます。この新たな年が農業を営む皆さんにとり少しでもよい年でありますようご祈念申し上げます。

これが可能でした。ところが年明けから日米貿易協定が発効されるなど、経済のグローバル化等の影響を受け、どうもそうはいかないようです。これからは農業者個々も何かと学ぶ必要性が要求されくるかもしれません。

ところで今年から新たな国民の祝日になる日があります。2月23日の天皇誕生日ですね。実はこの日は何を隠そう、私の誕生日もあります。人間というのは勝手なもので、それだけでも「何かよいことがありそう」などとほくそえむ私がいます。こうして古希を超えた今も講師業を続けられる日々に感謝しつつも、その一方で、来年は後期高齢者の仲間入りをする身。そういう考えると正直、複雑な気持ちになつてくる今日この頃です。

ところで私達農業者は個人と法人の違いはあれ、一つの組織体として事業を営んでいます。ちなみに組織とは「ある目的の達成の為に2人以上の協働する仕組み」ということが出来ます。そうした中、新入社員の多くは動物が大好きで、道外から憧れての北海道での就職でした。入社動機を尋ねてみると「この牧場で体験をさせてもらい、その雰囲気がよかつたので」という人もありました。どうやら最も心を動かされたのは「個人よりも会社組織の方が福利厚生等もしつかりしていると思つて」というのが、農業法人を選んだ大きな理由のようです。そ

して入社し半年強。仕事の概要や会社の実態がおぼろげながらもわかつてくる時期での面談です。その中で「直属の上司との関係はどうですか?」と尋ねてみると、あることか、多くの人が直属の上司の名前がいえなかつたのです。この企業と研修でお付き合いが始まり約1年。私もスタート時から組織の体を成してはいないと感じ、その思いを役員クラスに幾度もファイードバッケをしていた私でしたが、改めてその現実を目の前にした感じがしました。かつての個人経営では家長が軸になり家族を動かすことでよかつたのですが、法人となるとそうはいきません。「仕組みでどう動かしていくか?」が問われてきます。この企業の場合、そうした発想が薄く、従来の家族経営のスタンスから抜けきつていないので。おまけにかつての家族の長達で役員を分けあい、互いに勝手なことを口にする:従業員にとつては、働きにくい職場の最たるもの一つです。考えてみるとこの企業には、社員間の連絡網はあるものの、全社的な業務の流れを示す肝心要の

組織図さえ、あつてないようなものなのです。そんな状態ですから、将来への不安をうなぎくらわざつてきましたが、大きな不満へと繋がり、中には「辞めることを真剣に考えています」という人もいるではありませんか。よく聞くことと道外からきたこともあり、腹を割つて話す友達も少なく、寂しくなり実家に電話をすることもあります。すると「それならこちらに帰つてきたら」と親御さんが転職への背中を押すという構図になつているが採れない」「人が定着しない」「人が育たない」という、私が「人の3ない」と称する「人材の悪循環構造」がここでは見事に当てはまっています。これを受けて面談所見どす。これを契機に少しでも「家業からバツクをさせて頂きましたが、さてどうなることやら。これでどうなることやら。これでは、働きにくい職場の最たるもの一つです。考えてみるとこの企業には、社員間の連絡網はあるものの、全社的な業務の流れを示す肝心要の

ですか?

さてあなたの企業は大丈夫ですか?



理事会の動き

第10回 <令和元年12月26日>

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の加入、脱退及び資格変動について
- (2) 豆の集荷状況について
- (3) 組合財務の現況について
- (4) 共計品の精算について
- (5) 余裕金運用状況報告並びに保有目的区分について
- (6) 11月末基準仮決算について
- (7) コンプライアンスプログラムの取組状況について
- (8) コンプライアンス事故報告について
- (9) 監査代替的調査及び内部監査報告について
- (10) 反社会的勢力排除対応管理先対応状況報告について
- (11) 令和元年度目標管理制度の各部目標及び中間面接結果について
- (12) 令和元年度事業評価結果について
- (13) 理事に対する資金の貸付について
- (14) 令和2年度新規採用内定者について
- (15) 反社会的勢力認定結果報告について

★ 議案 ★

- (1) 組合員の出資金持分譲渡並びに新規加入承認願いについて
- (2) 組合員の出資金持分譲渡承認願いについて
- (3) 組合員の資格変動並びに出資金持分減口承認願いについて
- (4) 組合員の出資金持分減口承認願いについて
- (5) 自治監査報告書について

★ 協議案 ★

- (1) 総会までの行事日程について
- (2) 令和2年度重点項目（案）について
- (3) 令和2年度固定資産取得計画（案）について
- (4) 冬期地区懇談会の開催について
- (5) 年末組勘整理の見込みについて

今月の1枚



女性部手芸サークル例会

今月の1枚は12月2日に行われた、手芸サークル例会での1枚です。

手芸サークルでは、毎年工コクラフトを使用したバックやカゴ作りをしていましたが、今回は内容を変えて、韓国和紙を使つたグローバルフラワーを作成しました。



平成と令和が跨った年でしたが、皆様どのような1年間でしたでしょうか？2019年を表す今年の漢字1文字は「令」が選ばれ、令和の令や増税などの法令改正の令、闇営業などの法令順守の令などもありますが、令和の新たな時代の希望を感じさせたことや、「令」の持つ「良い・立派な」などの意味にも注目を集めたことが理由と考えられます。皆様にとりまして2020年も「良い」年ありますことをお祈り申し上げます。
（豊原）

